

児童・生徒を教職員等による性暴力から守るための 第三者相談窓口の実績について（令和6年度）

- 令和4年度より、電話・メールでの受付のほか、相談シートを都内全公立学校の全児童・生徒に配布し、郵送やオンラインでも受付。
- 令和5年度より、児童・生徒が、体罰や不適切な指導を含め、教職員に関する不安や悩みをワンストップで相談できるよう、相談シートに「傷つく言葉を言われた」等の項目を追加。
- 受け付けた相談は、区市町村教育委員会や学校経営支援センターを通じて事実確認を行い、事実が認められた場合は指導や注意喚起を行うほか、重大な非違があった場合にはサービス事故として対処。
- 都内公立学校以外に関する相談は、適宜、関係機関に情報提供するなどして対応を依頼。

校種・手段別実績

校種	令和5年度			令和6年度		
	電話・メール	相談シート	計	電話・メール	相談シート	計
小学校	48	658	706	36	637	673
中学校	31	164	195	24	228	252
義務教育学校	2	6	8	0	4	4
高等学校	25	28	53	18	51	69
特別支援学校	5	11	16	2	6	8
その他	32	1	33	16	11	27
合計	143	868	1,011	96	937	1,033

児童・生徒を教職員等による性暴力から守るための第三者相談窓口 ↓



相談内容ごとの内訳

相談内容	令和5年度	令和6年度
都内公立学校の教職員に関する相談	608	650
教職員による性暴力等が疑われる相談	28	43
事実が認められたもの	2	2
事実が認められなかったもの ※1	16	21
事実確認が困難であったもの ※2	5	10
調査を継続しているもの	5	10
教職員の指導に関する相談	580	607
事実が認められたもの	167	135
事実が認められなかったもの ※1	143	267
事実確認が困難であったもの ※2	270	205
児童・生徒同士のトラブル等が疑われる相談	255	263
児童・生徒同士のトラブルが認められたもの	137	146
児童・生徒同士のトラブルが認められなかったもの ※1	21	67
事実確認が困難であったもの ※2	97	50
家庭のトラブルが疑われる相談	19	37
学校が福祉や地域の関係機関に通報、相談したもの	2	3
学校で児童・生徒のケアをしているもの	8	16
事実確認が困難であったもの ※2	9	18
都内公立学校以外の相談や意見	129	83
地域や塾、私立学校等、都内公立学校以外に関する相談	93	70
その他意見	36	13
合 計	1,011	1,033

※1 事実が認められなかった場合も、誤解を招く行動をしないよう注意喚起を行っている

※2 加害者や相談者が特定できないなど、事実の確認が困難であった場合については、
区市町村教育委員会に情報を提供し、児童・生徒の動向を注視している